

ようこそ、本校ホームページにお越しくございました。

錦織なすパッチワークの山々となり、まもなく紅葉のベストシーズンを迎えます。時を刻む速さは同じゆえ気のせいなのですが、毎年4月、そのとりわけ前半は時間の経過がゆっくりと進むように思える一方で、この時期あたりからは月日の経つのが速いと感じます。向こう1年を見通して動き始める年度当初に対して、今頃からは年度の到達点を視野に入れながら、日常業務を先へ先へとこなしていくからでしょうか。

さて、岡山県は11月1日を教育の日と定めています。それに合わせるように、毎年この時期前後に創立記念の周年式典が該当する学校で開催されます。今年度、創立式典に何度か出席する機会を得ました。いずれの学校も生徒が主体的な役割を担っているからでしょう、式典においてさすがしさとそこに通う生徒たちの誇りが感じ取れます。その現れが校歌斉唱です。その学校に通う誇りがないと、校歌を声高らかに歌うことはないでしょう。歌詞にはその学校の創立の理念と理想が織り込まれています。定められた創立記念の日には校歌の歌詞とじっくり向かい合ってみたいものです。

わが新見高校も3年後に創立100周年という大きな節目を迎えます。そのための動きが、同窓会の皆さんによっても少しずつ始められています。今後、何かとお世話になることがあります。その節はどうぞよろしく願いいたします。

本校の校歌の一節にあります「郷土の恵み受け継ぎて この学び舎に育てなむ 体鍛えて逞しく 未来へ道を拓きて行かむ」♪♪♪♪♪生徒たちには、多くの方々に支えられていることに感謝の気持ちを忘れず、将来に向かって逞しく成長すること、そして何らかの形で地域に貢献する人になることを願います。

ところで、去る10月6日に、いわゆる「主権者教育」の授業が県教委と県選管および市選管のご協力をいただいて南校地で実施されました。これは、来年度から、年齢が18歳に達すると高校生にも選挙権が与えられことによるものです。この授業の準備と運営には生徒会も参画し、斬新なアイデアを提供してくれました。当日は、生徒の代表が立候補者の役割を担って選挙演説し、生徒一人一人がお借りした投票箱の実物に模擬投票の体験をしました。生徒たちは緊張の中、真剣に取り組んでいました。事後、マスコミからのインタビュー取材に見事に応対している生徒の姿に頼もしさを感じた次第です。

今月2日、3日と北校地で新高祭文化の部が盛大に開催されました。今年は、文化の日に合わせての開催となりましたが、大勢の方々に足を運んでいただき、生徒の日頃の学習の成果と生き活きと活動に参加している姿をご覧いただけましたこと、大変有り難く存じます。

来週は、恒例の行事でありますウォーキング大会が予定されています。このホームページでもその様子を紹介する予定ですので、ご覧いただければと思います。

蛇足ながら、先日も県南の方から「毎回見えていますよ」とお声がけいただきました。身の引き締まる思いがいたします。今後ともよろしく願いいたします。

平成27年11月3日

岡山県立新見高等学校長 石田 均